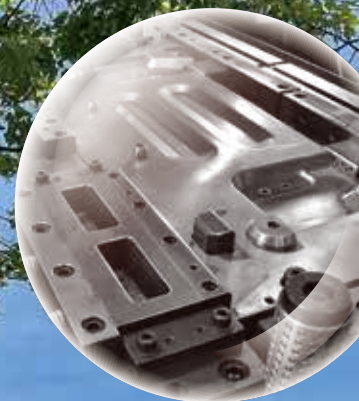


中小企業サポートかながわ



第306号 2026年10月5日発行

10



目指すは
足腰の強い

キリン企業

専門家派遣を活用した、
昭和精工の新たな顧客開拓の挑戦

昭和精工株式会社

Before/After

強みを伝える

昭和精工株式会社

目指すは“足腰の強い麒麟”企業

専門家派遣を活用した、昭和精工の新たな顧客開拓の挑戦

Before

強みはある、だがどう伝えるか

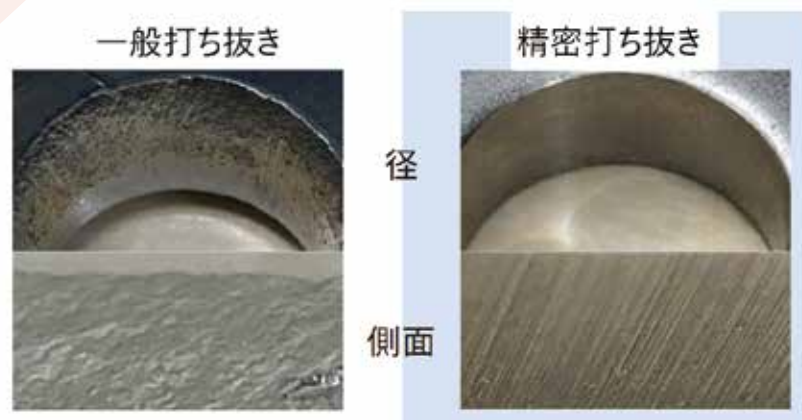
昭和精工株式会社は1954年に創業した金型製作会社である。創業当初は、金属などの線材を細く長く伸ばす「線引きダイス」を製造するところから始まり、そこで培った表面加工の技術をもとに自動車部品や食品容器関連の金型の製作、さらに金型を使用した成型システムなどのプロデュース・販売などを行い、事業を拡大してきた。

しかし、主力の自動車クラッチ関連部品の金型は、近年の自動車の電動化進展に伴い需要が減少傾向にある。「このままでは仕事がなくなってしまう」という深刻な危機感の中、リチウムイオンバッテリーの金型に着手するなど、自社製品の多角化を進めていた。

こうした取組を受注拡大につなげていくために重要なのが「認知度向上」である。昭和精工では、新規顧客の獲得や新分野への進出に際して、自社の強みである「1 μ m (0.001mm) レベルの高精度な精密加工技術」をどのようにPRしていくかが大きな課題となっていた。



高精度を誇る昭和精工の技術



After

かながわ自動車部品サプライヤー支援センターのサポート

そこで利用したのが、かながわ自動車部品サプライヤー支援センターの専門家派遣である。支援センターでは、自動車部品サプライヤーに対し、自動車部品製造で培われた高い技術力を生かした新分野・新事業への挑戦を支援している。

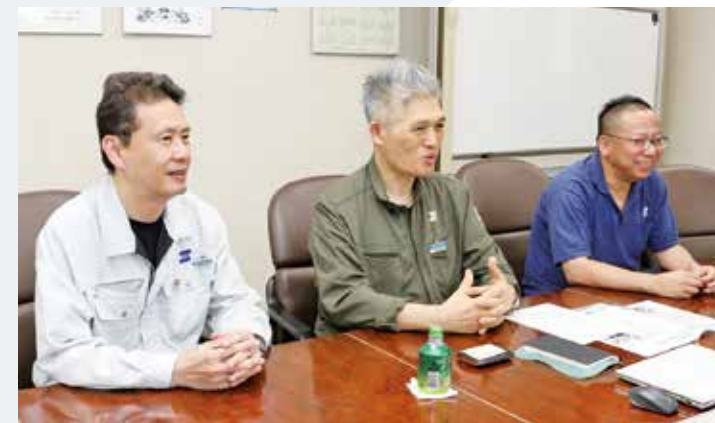
専門家と一緒にまず行ったのは、昭和精工の持つ強みの客観的な分析と、顧客への効果的な見せ方のブラッシュアップである。いかに顧客をキャッチすることができるか、言葉選びのヒントや、アピール方法についてのアドバイスを受け、各種展示会へ臨んだ。その結果、認知度を高めるための営業基盤を強化することができ、成約にも結び付いた。

さらに、自社の強み技術である金型製作技術を活用した事業の高度化が評価され、経済産業省主催の「ミカタプロジェクト モビリティ・イノベーション・フォーラム」において、優秀賞を受賞した。専門家からは粘り強い伴走支援を受けることができ、これからも支援センターのサポートを利用していきたいと考えている。



優秀賞受賞時の様子

▶▶ かながわ自動車部品サプライヤー支援センターとは？詳細は4-5ページ



100年企業への一歩

今後100年企業を目指していく中で、さまざまな挑戦に意欲的である。自動車部品の枠を超え、他業種へ展開しながら、「足腰の強い麒麟※」を目指していく。これからも、粘り強く新たなビジネスチャンスの獲得に挑み続ける。

※昭和精工が目指す、足元の技術を大切にしながら新しい領域へ首を伸ばす企業

お話を伺った代表取締役の木田氏（中央）と技術営業部長の海老澤氏（左）、技術営業部営業課長の石井氏（右）

会社概要

昭和精工株式会社

代表取締役 木田 康隆 主要事業：精密プレス金型設計製作、精密試作部品加工等
所在地：横浜市金沢区福浦1-4-2
<https://www.showa-seiko.co.jp/>

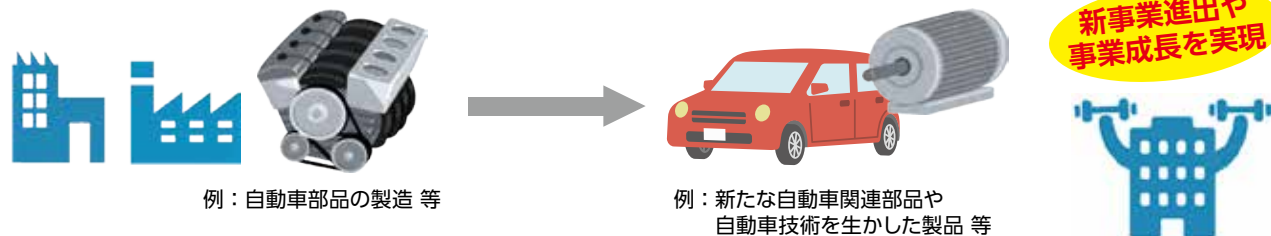
かながわ自動車部品サプライヤー支援センター

かながわ自動車部品サプライヤー支援センターでは、経済産業省「ミカタプロジェクト」を受託し、神奈川県内の自動車部品サプライヤーを支援しています。

ミカタプロジェクトとは…？

ミカタプロジェクトとは、中堅・中小の自動車部品サプライヤーの『味方』としてサポートする経済産業省の事業です。電動化の加速や国際的な貿易環境の変化、国内メーカーの生産体制見直しなど、自動車産業を取り巻く事業環境が大きく変化する中、中堅・中小の自動車部品サプライヤーが新事業への挑戦や事業成長を進められるよう、幅広い支援を行っています。

中堅・中小自動車部品サプライヤー



(出典：経済産業省 製造産業局 自動車課)

支援メニューは4つ！

1. 相談（窓口の設置）

自動車産業の出身者や中小企業診断士が、経営・技術面の相談に対応します。固有技術の棚卸しや、技術転用、新製品開発、販路拡大、事業計画策定など、まずはお気軽にご相談ください。

2. 実地研修・セミナーの開催

中堅・中小の自動車部品サプライヤーの事業再構築を促進するため、必要な技術や経営情報を中心に、実地研修やセミナーを開催します。

実地研修

OEM製造工場の視察や最新EV解体車両の見学などを予定しています。

セミナー

- ・専門技術講座：全10回開催
- ・新分野展開セミナー：3回開催（事業転換・新事業進出・事業成長）
- ・OEM・Tier1による講演会：3回開催



専門技術講座



新分野展開セミナー

3. 専門家派遣（700名を超える技術・経営のエキスパート）

相談だけでは解決が難しい専門的な技術課題や事業再構築に関する課題について、専門家を派遣し、課題解決と事業再構築の促進を図ります。（1社あたり5日まで無料）。

4. 販路開拓支援

展示会・商談会への出展を支援し、自動車メーカーやTier1、Tier2等との商談・情報交換機会を提供します。これにより、中堅・中小の自動車部品サプライヤーの提案力向上や販路拡大を後押しします。これまで、日産自動車(株)、本田技研工業(株)、(株)SUBARU、トヨタ自動車(株)で開催しています。

今年度は以下の展示会・商談会を予定しています。

- ・10月（静岡県）：スズキ(株)との展示商談会（34社出展予定）
- ・11月（愛知県）：中京地域Tier1、Tier2が集積する刈谷市での展示商談会（約40社出展予定）
- ・2月（神奈川県）：テクニカルショウヨコハマ2027への共同出展



トヨタの展示商談会

ご利用のポイント！

STEP 1

講演会・実地研修・セミナーに参加



ニーズ・シーズを学ぶ

STEP 2

コーディネーター・専門家に相談



自社の強みを探す

STEP 3

展示会・商談会に参加



強みを拡販

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター TEL 045 (633) 5062 E-mail: carsup@kipc.or.jp

中東情勢による影響、半数以上が「影響あり」と回答

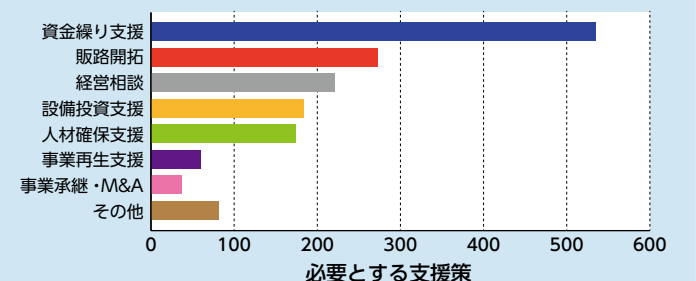
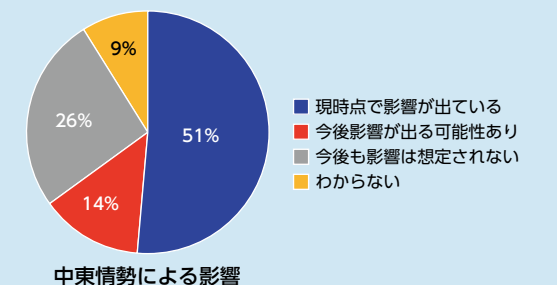
中東情勢および日産自動車生産縮小等に関する令和8年度第1回アンケート調査結果より

中東情勢の影響に関しては「現時点で影響が出ている」が51%、「今後可能性あり」が14%と、半数以上の事業者が懸念を抱いています。

また、影響の内容としては「価格の高騰」や「原材料の調達難」が多く、それへの対応として「資金繰り支援」や「販路開拓」、「経営相談」を求める声が多数寄せられています。

KIPでは行政や支援機関と連携し、こうした課題・ニーズに応じたきめ細やかな支援に取り組んでいきます。

調査対象：神奈川県内の中小企業、小規模企業1712社 回答
調査期間：7月28日～9月4日



発注企業募集開始！

受・発注商談会in横浜2027

KIPでは、県内のものづくり企業を対象に、新たな取引先の開拓や情報収集を行う機会として、商談会の企画・運営を行っています。その1つ、「受・発注商談会in横浜 2027」は、首都圏最大級の工業技術見本市「テクニカルショウヨコハマ2027」との同時開催により、より多くの企業が集結する、いわば花形の商談会。今年度は、2027年2月3日(水) パシフィコ横浜・アネックスホール2階にて開催します。

販路開拓、事業拡大の絶好のチャンスです！ぜひご参加ください！

※受注企業の募集は11月2日(月) からとなります。

開催概要

開催日時 2027年2月3日(水) 10時～16時

会場 パシフィコ横浜 アネックスホール2階
(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

参加費用 発注企業：無料

受注企業：「県内企業」および「テクニカルショウヨコハマ2027出展企業」は無料

※ただし、県外受注企業として参加の場合は参加費5,000円(税込)(マッチングが確定した企業のみ)

募集企業数 発注企業100社程度 受注企業300社程度

申込期間 発注企業：9月14日(月)～10月23日(金)

受注企業：11月2日(月)～20日(金)

申込方法 「受・発注商談会申込み」Webサイトより
お申込みいただけます。

URL: <https://kipc.jp/meeting-login>

主催機関 神奈川県、公益財団法人神奈川産業振興センター、
横浜市、一般社団法人横浜市工業会連合会、川崎市、
公益財団法人川崎市産業振興財団、
横浜信用金庫、相模原商工会議所(順不同)

協力機関 公益財団法人横浜企業経営支援財団



受・発注商談会in横浜2026の様子

商談会参加のポイント



取引あっせん相談コーナー

大手・中堅企業を訪問し案件開拓をしている発注開拓専門員による、取引あっせん相談コーナーを設けます。今後の販路開拓の課題を整理しアドバイスします。



受注企業PRガイドブック

発注企業へ本商談会に参加する受注企業をまとめたガイドブックを配布します。商談会後の新たな調達先・協力企業の開拓にご活用いただけます。

取引振興課 TEL 045 (633) 5067 E-mail: yokohama-biz@kipc.or.jp

融 資



県内で創業予定または創業間もない中小企業の皆さまへ

低金利・低保証料率の融資メニューのご案内

県金融課 TEL 045 (210) 5695

創業支援融資

■ **ご利用いただける方** 県内で創業予定または創業後5年未満の中小企業者

■ **資金使途** 運転・設備

■ **融資限度額** 3,500万円

■ **融資期間** 1年超10年以内(据え置き1年以内)

■ **融資利率(固定)** 年2.2%以内(創業特例 年2.0%以内)

■ **信用保証料率** 0.4%(創業特例 0.0%)

■ **申し込み・相談** 県制度融資取扱金融機関

※経営指導や創業セミナー等を受けると、創業特例が利用できます。

※一定の要件のもと、信用保証料率を0.2%上乗せすることで、経営者保証を不要とすることができます。

詳しくは県のホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/>

融 資



超長期・固定・低利による企業立地支援の切り札！

企業立地促進融資

県金融課 TEL 045 (210) 5681

県内に事業所等を新設・増設する中小企業・中堅企業の皆さまを対象に、土地購入や建物整備等に必要資金を取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。

■ 対象業種

製造業(発電所に限る)、情報通信業、卸売業(ファブレス企業に限る)、小売業(デューティーフリーショップに限る)、学術研究・専門・技術サービス業、宿泊業(旅館・ホテルに限る)、娯楽業(テーマパークに限る)

■ 対象産業

未病、ロボット、脱炭素、観光、先端素材、先端医療、IT/エレクトロニクス、輸送用機械器具、地域振興型産業

■ その他要件等

最低投資額：5千万円以上

常用雇用：10人以上

融資限度額：10億円で事業費の80%以内

融資期間：20年以内(据え置き2年含む)

融資利率：年1.3%以内～2.1%以内



雇用支援

障がい者雇用に向けた企業交流会「ともに働く」

11月13日(金) 開催場所：横浜市【無料】

県 雇用労政課 障害者雇用促進グループ TEL 045 (210) 5871

県では、障がい者雇用課題を感じている中小企業の経営者や人事担当者等を主な対象として、障がい者の雇用経験が豊富な企業からの事例紹介や、障がい者雇用に取り組む上での課題等について意見交換するグループトークなどを行う障がい者雇用に向けた企業交流会「ともに働く」を開催します。ぜひご参加ください。

■日時 11月13日(金) 13時30分～16時15分

■場所 神奈川県中小企業共済会館 6階会議室(横浜市中区北仲通3-33)
(オンラインによる参加も可(Zoomによるライブ配信))

※申込方法等の詳細は、下記URLまたは2次元コードをご確認ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/tomonihataraku/r3.html>



雇用支援

視覚障がい者の学ぶ場・働く場見学会

県 雇用労政課 障害者雇用促進グループ TEL 045 (210) 5871

県が事務局を務める「神奈川県視覚障害者雇用促進連絡会議」では、企業の経営者や人事担当者等を対象として、視覚障がい者が働いている場を見学するとともに、県立平塚盲学校等を紹介する見学会を開催します。障がい者雇用を検討している企業の皆さまは、ぜひご参加ください。

■日時 11月17日(火) 14時～16時30分

■場所 パーソルコミュニケーションサービス株式会社
(横浜西区みなとみらい4-4-5 横浜アイマークプレイス)

※申込方法等の詳細は、下記URLまたは2次元コードをご確認ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/cnt/f6949/p816174.html>



賃金改定

神奈川県最低賃金改定のお知らせ

全ての労働者と使用者に適用されます！

神奈川県労働局 労働基準部 賃金室 TEL 045 (211) 7354

県 雇用労政課 労政グループ TEL 045 (210) 5739

10月1日(木)から、神奈川県最低賃金は時間額1,279円(54円引き上げ)となりました。県最低賃金は県内の事業場で働く常用・臨時・パート・アルバイト等の雇用形態や呼称のいかんを問わず、全ての労働者と使用者に適用されます。

なお、国では、中小企業・小規模事業者向けに賃金引き上げの際に活用できる業務改善助成金等、各種支援策、無料相談を用意しています。

詳しくは、神奈川県働き方改革推進支援センター
TEL 0120 (910) 090 (受付時間 平日9時～17時)にお尋ねください。



セミナー

スキルアップセミナー(在職者訓練)のご案内

技能・技術の向上にお役立てください！

スキルアップ 神奈川

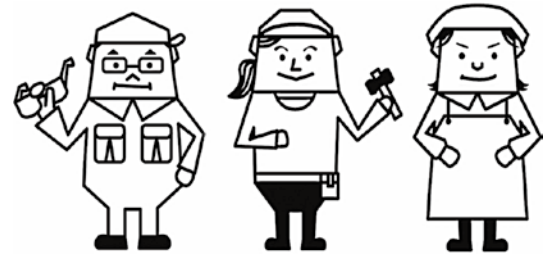
検索

県 産業人材課 TEL 045 (210) 5715

産業技術短期大学校、総合職業技術校および神奈川障害者職業能力開発校では、主に中小企業等に在職中の方を対象として、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。「新たな技術を身につけたい」「社員のスキルアップを図りたい」など、業務の充実・向上に向けてぜひご活用ください。

あらかじめ設定されたさまざまな専門分野の講座から選択して受講することができる「メニュー型セミナー」や「メニュー型セミナーの日程が合わない」「社員のレベルに合わせたい」など、皆さまのご要望に応じた内容でセミナーを受講することができる「オーダー型セミナー」の2種類のセミナーを開催しています。

受講料は2日間ごとに、産業技術短期大学校では6,200円、総合職業技術校では2,000円、神奈川障害者職業能力開発校では無料で各セミナーを受講することができます。



コンクール

第58回技能コンクールを開催します！

県内の中堅技能者が自慢の`腕、を競います

県 産業人材課 TEL 045 (210) 5720

神奈川県技能士会連合会 TEL 045 (633) 5417

県内の中堅技能者の技能向上や技能継承の促進を目的として「第58回技能コンクール」を開催します。技能者たちの技と熱い真剣勝負をぜひご覧ください。

■開催日 11月7日(土) 10時～16時(競技時間は10時～14時)

■会場 県立産業技術短期大学校 西キャンパス(横浜市旭区中尾2-6-1)

■競技職種 建築大工、左官など5職種

※参加申し込み状況などにより競技職種が変更となる場合があります。



デザイン張りの様子(昨年課題)

技能競技大会

アビリンピック神奈川2026を開催します

技能を競う選手たちに会場で応援を！

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 神奈川支部 高齢・障害者業務課 TEL 045 (360) 6010
 県 産業人材課 TEL 045 (210) 5720

障がいのある方々が日頃培った技能を競い合うことで、職業能力の向上を図るとともに、障がい者雇用に対する理解と認識を深めることを目的とした障害者技能競技大会です。

成績優秀者は全国大会への参加を推薦される場合もある県大会の会場で、真剣に競技に取り組む選手たちの応援をお願いします。

- **開催日程** ①10月24日(土) 10時～14時
 ②10月31日(土) 10時～14時
 (併催イベントは12時～)

- **会場** ①関東職業能力開発促進センター
 (横浜市旭区南希望が丘78)
 ②神奈川障害者職業能力開発校
 (相模原市南区桜台13-1)

- **競技種目**
 製品パッキング、パソコンデータ入力(知的障害者) など16種目
 ■ **併催イベント**
 スポーツ体験、パン焼き菓子と手芸品販売など



競技(電子機器組立)の様子



ロボット

ロボット関連展示会への出展者募集中！

通常出展料の約半額で出展できます！

県 産業振興課(さがみロボット産業特区グループ) TEL 045 (210) 5650

生活支援ロボットや、モノづくりに関する製品・技術のPRおよび販路開拓の場として、「かながわロボットイノベーション2026」を開催します。

出展企業を募集していますので、ぜひお申し込みください！

■ 出展のメリット

- ・モノづくり現場の先進化・効率化に向けた専門展示会である「スマートファクトリー Japan2026」内で開催するため、多くの来場者が見込めます。
- ・特別価格で出展できます。
- ・特設ステージでプレゼンテーション、デモンストレーションによる製品紹介などを無料で行えます。
- ・会場内で、行政や支援団体にビジネスに関するご相談等ができます。

■ **開催期間** 11月18日(水)～20日(金)

■ **会場** 東京ビッグサイト 東ホール



ロボット

ロボット企業交流拠点で「ネットワーク形成やロボットの体験」ができます

神奈川県ロボット企業交流拠点事業

ロボット企業交流拠点 検索

県 産業振興課(さがみロボット産業特区グループ) TEL 045 (210) 5652

さがみロボット産業特区内に、ロボット企業交流拠点を「相模原市橋本近隣」と「藤沢市藤沢駅近隣」の2カ所に設置しています。これらの拠点は利用無料で、それぞれロボット企業や部品製造企業、その他関連企業、大学向けコワーキングスペースやセミナールーム、どなたでも体験できる常設のロボットショールームなどがあります。イベントも定期的に開催していますので、ネットワークの形成やロボットを体験しに気軽にお越しください。

■ 施設紹介

● FUN+TECH LABO

(相模原市緑区橋本2-1-58 橋本駅南口徒歩2分)

リニア中央新幹線新駅で注目の橋本で、ロボット関連ビジネスのネットワークを広げられます！

<施設内容>

交流スペース※利用には拠点登録が必要です。

● ロボリンク

(藤沢市藤沢559角若松ビル6階 藤沢駅北口徒歩2分)

ロボット関連企業のマッチング場であり、どなたでも気軽にロボットを体験できます！

<施設内容>

ショールーム、コワーキングスペース、セミナールーム

※コワーキングスペース、セミナールームの利用には拠点登録が必要です。



FUN+TECH LABO



ロボリンク

展覧会

第85回神奈川県青少年創意くふう展覧会

県内小中高校生による個性豊かな作品展

県産業振興課 TEL 045 (210) 5636
 (一社) 神奈川県発明協会 TEL 045 (633) 5055

次世代を担う県内の小中高校生による、新規性および独創性に富んだ発明くふう作品を展示します。青少年の個性豊かな作品を、ぜひ会場でご覧ください。

- **日時** 10月16日(金)～18日(日)
 10時～16時(最終日は15時30分終了)

- **会場** 神奈川中小企業センタービル14階多目的ホール
 (JR関内駅北口徒歩6分)

※入場無料

詳しくは、神奈川県発明協会のホームページをご覧ください。

http://k-hatsumei.jp.org/03_youth_dev/03_01_01.html



前回展覧会風景



第84回県知事賞「ミニトマトのしゅうかく道具」



産業廃棄物

導入してますか「電子マニフェスト」

電子マニフェストのメリット



電子マニフェスト 検索

県 資源循環推進課 TEL 045 (210) 4156

1. 事務処理の効率化

入力操作が簡単で、手間がかかりません。

画面上で廃棄物の処理状況を容易に確認できます。

産業廃棄物管理票交付等状況報告、マニフェストの5年保存が不要となります。

2. 法令の遵守

法で定める必須項目をシステムで管理、入力漏れを防止できます。

運搬終了、処分終了、最終処分終了報告の有無を一覧表等で確実に確認できます。

マニフェストの紛失の心配がありません。

3. データの透明性

排出、収集、処分の3者が常にマニフェスト情報を閲覧・監視することにより、不適切なマニフェストの登録・報告を防止できます。

電子マニフェストの一部義務化

2020年4月1日から、特別管理産業廃棄物の発生量^{*1}が50トン以上^{*2}の事業場を設置している事業者は、電子マニフェストの使用が義務付けられました。

※1 前々年度実績

※2 PCB廃棄物を除く

食品ロス削減

10月は「食品ロス削減月間」

みんなでおいしく楽しく食べて なくそう食品ロス

神奈川県 食品ロス 検索

県 資源循環推進課 TEL 045 (210) 4156

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品を減らすために、県民・事業者が一丸となって、身近なことから食品ロス削減に取り組みましょう！

●事業所内で

マニュアルを参考に、皆さまの職場でもフードドライブ（食品寄付）の実施をご検討ください。

●外食するとき

適量を注文し、料理を食べきりましょう。宴会の時は「30・10運動」を！
どうしても食べきれないときは持ち帰り可能かお店の方へ聞いてみましょう。

●ご家庭や買い物をするとき

適切に保存して、上手に食材を使い切り、食べきれる量だけ作りましょう。
買い物前に冷蔵庫をチェックして、必要な分だけ買いましょう。
すぐ食べるときは「てまえどり」を心がけましょう。



県食ロス
ホームページ



フードドライブ
マニュアル



イベント

工芸技術所の所蔵品を公開 専門員が詳しく解説します

神奈川の木工芸品に触れて魅力を体感



県 中小企業支援課 小田原駐在事務所 TEL 0465 (35) 3557

国が指定する伝統的工芸品の鎌倉彫、箱根寄木細工、小田原漆器のほか、木象嵌、秘密箱、挽物玩具など、工芸技術所が所蔵しているさまざまな神奈川の伝統工芸品を専門員の詳しい説明付きで特別公開します。

普段は見るできない貴重な工芸品を見学できるチャンスです。
この機会に工芸品の世界に触れてみませんか。

■日 時 11月18日(水)、25日(水)、12月2日(水) 各日2回(10時、14時)

■場 所 中小企業支援課小田原駐在事務所(工芸技術所) 小田原市久野621

■定 員 各回6名

■申し込み 上記問い合わせ先へ電話でお申し込みください。



展示コーナーの様子



前回の所蔵品公開の様子



中小企業への技術支援

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) では、公設の試験研究機関として、皆さまの抱える技術的課題の相談をお受けし、ご相談内容に応じて、具体的な支援メニューをご提案します。今回は、技術開発受託についてご案内します。

金属成形加工用シミュレーションシステム

金属材料のプレスや鍛造などの成形加工をコンピュータ上で再現するシミュレーションソフトです。

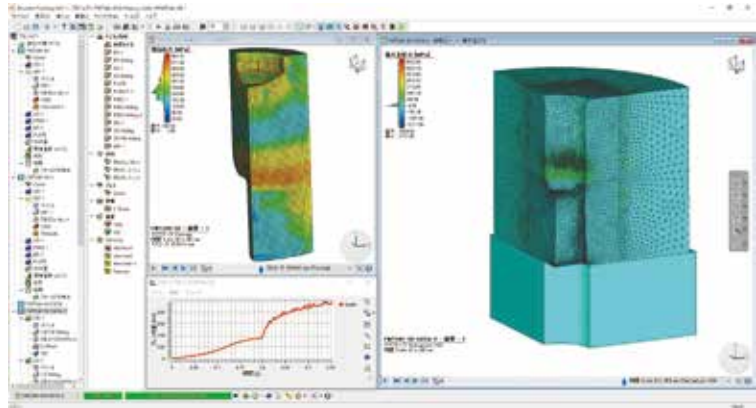
CADデータを用いたFEM解析により、材料の変形、応力・ひずみ、成形荷重、温度などを可視化し、実機試作前に加工条件や成形性、金型形状などを検討できます。

【用途・特徴】

冷間・熱間鍛造、板材成形、せん断加工など、さまざまな金属加工に対応しています。成形品の変形状態や成形荷重の予測に加え、金型に発生する応力の解析なども可能です。「うまく成形できるか」「どこに大きな負荷がかかるか」「金型形状や加工条件を変えるとどうなるか」といった製造現場の課題を、実機試作の前に検討するために活用できます。

【ご利用方法】

委託研究 (KISTEC事業名：技術開発受託) としてご利用いただけます。



金属成形加工用シミュレーションシステム

11月19日(木) 13時～

ものづくりを進化させる「CAE・最適化技術フォーラム」を開催予定！

<https://www.kistec.jp/inno-hub/26e19-4/>



お気軽にご相談ください (地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 情報・生産技術部 設計試作グループ
海老名市下今泉705-1 TEL 046 (236) 1500 (代表)

技術相談窓口 <https://www.kistec.jp/connect/consult/>



イベント

国内最大級の伝統的工芸品イベント「KOUGEI EXPO」神奈川県初開催！

つくる人に、物語がある。つかう人に、物語が生まれる。



県 中小企業支援課 TEL 045 (285) 0697

「KOUGEI EXPO in KANAGAWA」では、県内伝統的工芸品「鎌倉彫」「箱根寄木細工」「小田原漆器」のみならず、かながわの名産100選をはじめとした県内各地域の工芸品や県内農産物、県内の民族芸能等を全国に向けて発信します。ぜひ神奈川の伝統・文化や全国の伝統的工芸品に触れてみてください！皆さまのご来場お待ちしております！

主な会場プログラム

■ メインステージ「匠のひびきステージ」

～見せる工芸、響く手しごと～

堀田真由さん、磯村勇斗さんをスペシャルゲストに迎えたトークショーのほか、高校生による花いけパフォーマンスや、GREEN×EXPO 2027応援団のステージ等さまざまなステージイベントを日替わりで企画しています！

■ 伝統的工芸品の制作実演・ワークショップ

神奈川県の伝統的工芸品である「鎌倉彫」「箱根寄木細工」「小田原漆器」の職人が、その技術と技法を駆使した迫力の制作実演を間近でご覧いただけます！また、ワークショップもご用意していますので、子どもから大人まで楽しめます！

■ 「刀剣乱舞ONLINE×KOUGEIコラボギャラリー」

人気コンテンツである「刀剣乱舞ONLINE」の世界をイメージしたギャラリースペースでは、コラボ作品の展示や販売を行います！その目でぜひ、ご覧ください！

■ 未来と世界の工芸 ～世界と未来へ、工芸の輪が広がる～

GREEN×EXPO 2027のコーナーや、神奈川県と親交の深いベトナムの工芸品の体験・販売コーナーを設置します！

…そのほかにもたくさんのプログラムをご用意しています！詳細はホームページから！

■ 日時 11月7日(土)～9日(月)
10時～17時(9日は16時閉館)

■ 場所 パシフィコ横浜 ※入場無料！



(C)2015 EXNOA LLC/NITRO PLUS

「刀剣乱舞ONLINE」とのコラボでは、コラボ作品の展示や販売を行います！



神奈川の伝統的工芸品
(左：鎌倉彫、中央：小田原漆器、右：箱根寄木細工)



神奈川がんばる企業2025エース

今回は

株式会社小池設備 建設業

会社概要

創業：1973年
代表者：代表取締役 小池 重憲
本社所在地：相模原市南区西大沼1-18-2
<https://koikesetsubi.com/>



エース企業に認定された貴社の独自の取組を、
ここで存分に自慢してください！

当社が考える「独立」とは、単に会社を立ち上げるのではなく、一人の人間として「自立」することです。自ら考え、行動し、責任を持って道を切り開く。そんな力を持つ人が増えれば、一人一人の可能性が発揮され、地域や社会を支える大きな力になると考えています。独立支援を通じて自立した人材を育み、その力が次の人や地域へ還元されていく。人が育ち、地域が育ち、社会がより豊かになる好循環を生み出すことが、私たちの目指す独立支援です。



技術研修で情報をアップデート

取り組んだきっかけは何でしょうか？

背景に、何か問題意識があったのですか

水道屋は倒産より後継者不在による廃業が多いと知ったことです。水道屋がなくなれば、お客さまだけでなく、会社やそこで働く従業員も困る。災害時に地域のインフラを守る担い手も失われます。そこで当社で技術と経営を学んだ人材を、後継者に悩む企業や地域へ送り出すことで、事業と技術を次世代へつなぎ、地域の水道インフラを守る仕組みをつくりたいと考えました。



自分の棚卸し、夢会議

取り組みされる中で、最もご苦労された点は？

「今の若者は夢を持たない」と言われることもありましたが、しかし私たちは、夢がないのではなく、夢を語れる環境が少ないだけだと考えています。だからこそ、一人一人の可能性を夢を見る本人以上に信じ、夢や挑戦を応援し続けてきました。

認定された感想、反響を教えてください

社内では社員同士が夢を応援し、互いに切磋琢磨する風土が育まれました。社外からも「小池設備らしい取組」と評価をいただき、理念に共感した学生や求職者との新たな出会いにもつながっています。

おまけ情報



社長が刺激を受けた本

『ザ・ドリーム・マネージャー』
マシュー・ケリー (著)



夢を語れる会社。夢を応援できる仲間。



令和8年7-9月期 中小企業景気動向調査 業況DIは0.8ポイントの上昇

今回の総合の業況DIは、前期比0.8ポイント上昇の▲17.7となりました。前期調査の3カ月後見込(▲30.4)より12.7ポイントの上昇となりました。

業種別の業況DIでは、製造業は前期比3.7ポイント上昇の▲8.4となる一方、建設業は同0.1ポイント低下の▲8.2、商業・サービス業は同0.9ポイント低下の▲26.3となりました。

今後の総合の業況DIでは、3カ月後が現在比4.4ポイント低下の▲22.1、半年後は同6.3ポイント低下の▲24.0ポイントを見込んでいます。コメントでは、「原油の影響・人件費の高騰など、不安要素が多くあります」「仕入れ材料価格が下がらないと厳しい」といった声が寄せられました。

中小受託取引適正化法(取適法)の影響についての特別調査

取適法の施行による取引環境の変化について調査を実施したところ、(図1)のとおりに、「値上げ交渉の機会」で21.0%、「価格転嫁」で22.4%、「支払条件」で20.8%、「受注量」で6.3%が「良い変化があった」との回答となりました。一方で、「値上げ交渉の機会」で5.1%、「価格転嫁」で5.6%、「支払条件」で3.9%、「受注量」で13.2%が「悪い変化があった」との回答となり、「受注量」に関しては、「悪い変化があった」と回答した割合が上回りました。

また、取適法施行後の取引環境において、感じている障壁や課題については、(図2)のとおりに、「自社や取引先が取適法の対象か判断が困難」が37.1%、「取適法対象外の取引で改善につながらない」が29.2%、「取引先との関係悪化の懸念」が27.5%、「その他」が25.8%となりました。

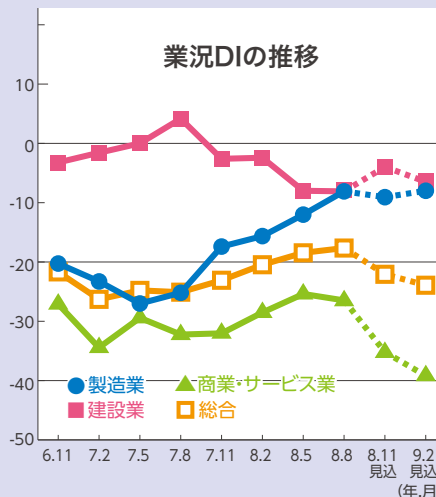


図1 取適法施行による取引環境の変化

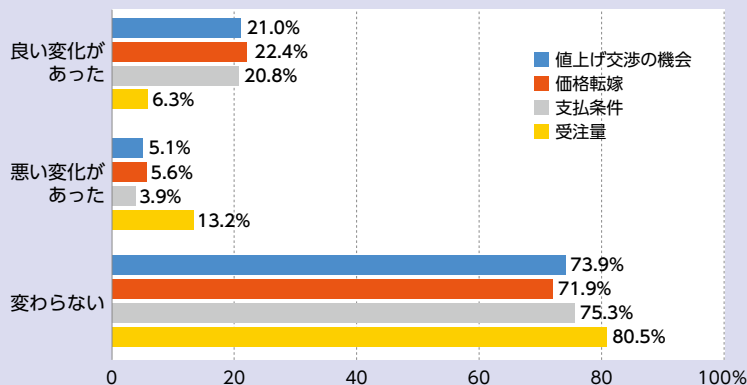
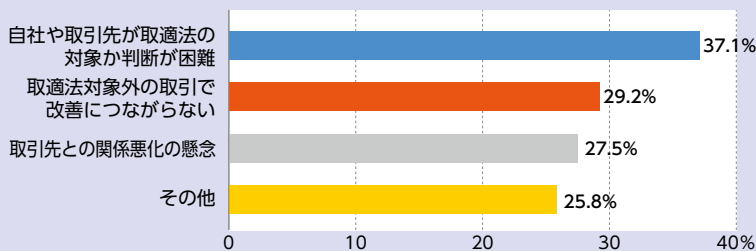


図2 感じている障壁や課題



調査概要

- ・調査期間(時期): 令和8年7-9月期(同年8月)
 - ・回答数(率): 904社(45.2%)
 - ・調査対象: 県内中小企業2,000社(製造業550社、建設業250社、商業・サービス業1,200社)
 - ・分析方法: DI(Diffusion Index)※による分析
- ※ 業況等について、「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と回答した企業の割合を引いた数値

* 調査結果の詳細は
ホームページに
掲載しています



●企画広報課 TEL 045 (633) 5101

編集 後記

2-3ページでご紹介している
昭和精工株式会社が目指すの
は、足元の技術を大切にしな
がら新しい領域へ首を伸ばす、“足腰の強
い麒麟”のような企業とのこと。とても
素敵な表現だなと思いました。(かちさ)

編集/発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター(KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center
横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル
TEL 045(633)5101 FAX 045(633)5018
E-mail: sapokana@kipc.or.jp

サボかなは、ユニバーサルデザインに配慮して作成しています



GREEN×EXPO 2027を
応援しています